

平成 25 年度事業報告書

I 法人名称 学校法人弘前厚生学院

II 法人事業目的 すべての国民の健康と社会福祉のために貢献し得る人材を養成する。

III 事業 弘前厚生学院の設置運営（保育士・介護福祉士養成専修学校）

1. 基本方針

学生募集を推進し、社会福祉の現場に適応できる専門的知識及び技能を習得し、人間性豊かな人材を育成するため、教育環境を整備し、教育内容の充実を図る。

2. 在学生の状況

【単位：人】

保 育 科（定員各学年 5 0）		備 考
受 験 生	4 5（うち男子13）	前年度 5 4（うち男子14）
第 1 学 年	4 0（うち男子10）	前年度 4 1（うち男子 8）
委託訓練生 1 年	6（うち男子 0）	前年度 5（うち男子 0）
計	4 6（うち男子10）	前年度 4 6（うち男子 8）
第 2 学 年	4 1（うち男子 8）	前年度 4 3（うち男子 8）
委託訓練生 2 年	5（うち男子 0）	前年度 5（うち男子 0）
計	4 6（うち男子 8）	前年度 4 8（うち男子 8）
保育科計	9 2（うち男子18）	前年度 9 4（うち男子16）
介護福祉科（定員 2 5）		
厚生学院から進学	2 6（うち男子 8）	前年度 2 1（うち男子 9）
他校等から進学	0（うち男子 0）	前年度 0（うち男子 0）
介護福祉科計	2 6（うち男子 8）	前年度 2 1（うち男子 9）
合 計	1 1 8（うち男子26）	昨年度 1 1 5（うち男子25）

3. 離職等再就職訓練事業（保育科）
訓練生 1年目6人 2年目5人 計11人

4. 私学振興対策経常費補助事業
平成25年度補助金交付決定額2,762千円

5. 主な施設整備等
①旧弘前偕行社（記念館）文化財保存修理工事5ヶ年計画

6. 主な教材整備等
①3教室視聴覚設備（大型プロジェクター・スクリーン他）3台
②学習用PC取替及び関連備品設置25台
③学生用シューズロッカー取替設置
④アコースティックギター2台

7. 研修等

*保育科

- ①認定ベビーシッター教員研修会 (東京都)
- ②全保養協教員研修会 (高松市)
- ③全保養協総会 (東京都)
- ④全保養協東北ブロック総会 (仙台市)
- ⑤1学年施設見学 (近隣施設 引率教員2名)
- ⑥1学年課外授業 (十和田市 引率教員3名)
- ⑦2学年研修旅行 (函館市 引率教員3名)

*介護福祉科

- ①医療的ケア担当教員研修会 (東京都)
- ②日介養協教員研修会 (広島市)
- ③日介養協東北ブロック総会 (盛岡市)
- ④介護研修旅行 (仙台市 引率教員2名)
- ⑤介護施設見学 (近隣施設 引率教員2名)

*事務局他

- ①日本学生支援機構事務担当者研修会 (仙台市)
- ②幼教免許取得に伴う教育連携併修に関する諸校調査 (関西方面)
- ③旧弘前偕行社環境整備事業陳情 (東京都)
- ④学校法人会計改訂事務担当者研修会 (東京都)

8. 主な行事等

- ①入学生ピアノビギナーレッスン（2日間）
- ②保育科入学説明会
- ③「よさこい津軽」の参加（6月30日）
- ④学校見学会
第1回7月20日開催22名参加 第2回開催9月14日15名参加
- ⑤1日保育士体験（みどり保育園）
第1回8月15日開催9名参加 第2回開催8月16日4名参加
- ⑥保育実習施設連絡会議（10月31日開催）
- ⑦ありがとう記念館～休館前セレモニー～（12月24日開催）

⑧保育科特別講義

第1回 6月4日開催 木村直美先生

テーマ「歌って3つの力 アップ！」

ー表現力・英語力・コミュニケーション力＝国際力をつけようー

第2回 6月7日開催 齋藤千恵子先生&齋藤歌澄先生

テーマ「自分を磨いてーキラリ！」

⑨介護福祉科特別講義

第1回 7月26日開催 澤田久美子先生

テーマ「介護から得たもの～辛い中にも笑いもある～」

第2回 2月18日開催 棟方由美子先生

テーマ「動いて、笑って、介護予防」

⑩卒業公演「Thanks Nursery Stage」（3月2日開催）

9. 広報活動等

①バス停広告（1箇所）

②電柱広告（5箇所）

③高校・会場開催ガイダンス等

④弘実高校コンサートパンフレット協賛広告掲載

⑤タウン雑誌「TEKUTEKU」ページ広告掲載

10. 学校行事等

	保 育 科	介護福祉科
4 月	新入生ピアノビギナーレッスン(無料) 入学説明会 オリエンテーション 入学式 健康診断	オリエンテーション 入学式
5 月		
6 月	献血 「よさこい津軽」(1 学年) 保育実習(2 学年)	献血 研修旅行 施設見学
7 月	保育実習(2 学年) 保育実習報告会(2 学年) 学校見学会(1 回目) 「愛のひろば」(1 学年) 避難訓練・夏期休業	前期試験 福祉住環境コーディネーター検定試験 健康診断 避難訓練・夏期休業
8 月	夏期休業 高校生 1 日保育士体験(2 日間) みどり保育園で開催	在宅介護実習 夏期休業
9 月	前期試験(1 学年) 保育実習(2 学年) 保育実習(1・2 学年) 学校見学会(2 回目)	介護総合演習・実習 I
10 月	保育実習報告会(2 学年) 保育実習引継報告会(1・2 学年) 保育実習連絡懇談会(実習施設) 施設見学(1 学年) 上級救命講習(1 学年) 特別入学試験(専願者) 研修旅行(2 学年)	介護総合演習・実習 II
11 月	入学試験(1 回目) ビジネスマナー検定	介護総合演習 施設見学
12 月	後期試験(2 学年) 避難訓練・冬期休業	入学試験(1 回目) 避難訓練・冬期休業
1 月	冬期休業	冬期休業
2 月	後期試験(1・2 学年) 入学試験(2 回目) 卒業判定会議 卒業公演「Thanks Nursery Stage」	後期試験・共通試験 入学試験(2 回目) 卒業判定会議 卒業公演「Thanks Nursery Stage」
3 月	進級判定会議 卒業証書授与式 入学試験(3 回目) 非常勤講師連絡会議	卒業証書授与式 入学試験(3 回目) 非常勤講師連絡会議

11. 日本学生支援機構奨学金利用者の状況（学生合計 61 人）

- ①保育科 1 学年 第一種 = 6 人 第二種 = 17 人
- ②保育科 2 学年 第一種 = 4 人 第二種 = 22 人
- ③介護福祉科 第一種 = 1 人 第二種 = 11 人

※参考 前年度利用者 63 人

12. 生命保険協会介護福祉士等養成奨学金利用者の状況 介護福祉科学生 0 人

13. ニッセイ聖隷福祉財団介護福祉士等養成奨学金利用者の状況 介護福祉科学生 1 人

14. 介護福祉士等修学資金貸付制度利用者の状況 介護福祉科学生 0 人

IV 旧弘前偕行社（記念館）の保存活用及び維持管理

1. 運営

①弘前厚生学院の教場としての利活用

②各種催事等による利活用 ※平成 26 年 12 月から保存修理工事のため休館

- ・山谷博子プロデュース結婚式撮影（5 月 18 日）
- ・プロイト・イグラ バルカンダンス交流会（5 月 19 日）
- ・小渡恵利子声楽発表会（7 月 6 日）
- ・津軽弘前マーチング委員会イラスト展（9 月 14 日）
- ・小渡恵利子クラシックコンサート（9 月 26 日）
- ・津軽語りべの会勉強会（9 月 20 日）
- ・弘前大学スティールパン部コンサート（9 月 29 日）
- ・弘前市主催りんごカクテルパーティー（10 月 6 日）
- ・角田聡トリオセッションズ（10 月 12 日）
- ・交流イベント A O M A D O i n 旧弘前偕行社（10 月 14 日）
- ・S K K 情報ビジネス専門学校模擬結婚式体験授業（10 月 29 日）
- ・おうち d e ハンドメイド展（11 月 8 日）

③一般見学者の受入状況

来館者	県内	県外	計
本年度（A）	627	373	1,000
前年度（B）	165	263	428
増減（A）－（B）	462	110	572

（平成 25 年 4 月から 11 月末まで）

2. 指定文化財管理事業

（目的）

貴重な財産である国指定文化財の維持管理の促進を図るため、維持管理を行う所有者

に対し補助金の交付により指定文化財の適切な管理を施す。

(事業費)		(具体的な事業内容)	
①県・市補助金	2 4 2 千円	①防災設備保守点検	1 1 3 千円
②所有者負担	8 1 千円	②除排雪等工事	2 0 9 千円
計	3 2 2 千円	計	3 2 2 千円

V 収益事業（特別会計）

1. 事業方針

本来の事業に支障のない範囲で法人の所有する財産（土地、建物）を利活用するとともに、卒業生等のキャリアアップに関する教育支援講座等を実施し、その収益を弘前厚生学院の運営に充てる。

2. 収益事業の内容

①学生駐車場賃貸料

②その他建物使用料

りんごカクテルパーティー会場借用料

津軽弘前マーチング委員会イラスト展会場借用料

選挙投票所借用料

③幼稚園教員資格認定試験対策講座（卒業生対象）

受講者 18 人 第一次試験合格者 2 人 第二次試験合格者 1 人

④自動販売機設置料